

平成29年度第7回常滑市教育委員会定例会会議録（概要）

開催日	平成29年10月26日（木）
開催場所	常滑市役所4階第3会議室
時間	開会 午後1時30分 閉会 午後2時00分
出席委員	委員 鬼頭明美 委員 渡辺慶太郎 委員 久田孝寛 委員 伊藤直 教育長 加藤宣和
出席した職員	教育部長 山崎巖生 学校教育課長 中野直樹 学校教育課付課長 佐藤茂樹 生涯学習スポーツ課長 浜崎博充 学校給食共同調理場長 澤田真宏
傍聴者	なし
事務局	学校教育課副主幹 芦萱珠代 学校教育課主任 服部将規
議案	なし
報告事項	(1) 平成29年度常滑市教育委員会上半期後援事業（4～9月受付分）について
その他（諸報告）	行事連絡（9月～11月）

発言者	発言の要旨
教育長	平成29年度第7回教育委員会定例会を開催する。 平成29年度第6回教育委員会定例会会議録を各委員に諮り承認された。
教育長	会議録署名委員に久田孝寛委員を指名した。
教育長	教育長の報告事項につきまして、9月の定例会以降の教育委員会の動きについて主なものを3点ご報告いたします。 まず、1点目は、10月5日に小鈴谷小学校にて、教育委員会の点検及び評価の現地視察を行いました。平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、平成20年4月から施行され、この改正の目的に「教育委員会の責任体制の明確化」が挙げられております。その一つとして、教育委員会が、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出し、市民に公表することが義務付けられました。また、点検及び評価を行う際には、学識経験者の知見の活用を図ることが規定されております。常滑市教育委員会としては、学識経験者に名古屋大学准教授の河野明

発言者	発言の要旨
教育長	<p>日香氏と、社会教育委員会委員であり、元知多地方小中学校長会の会長であり元大野小学校長の渡辺卓久氏にお願いしてあります。年に一度2人に現地を視察していただく機会を設けております。今回は小鈴谷小学校で鈴溪資料室と英語の授業を見学していただき、常滑市立図書館の今後について、お2人からご助言をいただきました。</p> <p>2点目は10月12日に、犬山市役所で尾張部都市教育長会議が開催されました。ここでは2つの議題が話し合われました。1つ目は「小学校の英語教科化に向けた取り組みについて」、2つ目は「小中学校の統廃合について」です。1つ目の「小学校の英語教科化に向けた取り組みについて」で、小学校の英語の教科化に伴い各市の準備状況が報告されました。2つ目の議題は「小中学校の統廃合について」で、すでに統合をされた市が1市、取り掛かっている市が2市、統合を検討している市が3市あり、それぞれの状況が報告されました。</p> <p>3点目は、10月17日に南知多総合体育館で知多地方教育事務協議会が開催されました。平成30年度の県の人事異動方針の説明後、知多地方教育事務協議会の教職員の人事異動方針案が説明されました。内容としては昨年度と同じで、原案通り可決されました。その後、場所を移し、教育委員研修会及び教育委員懇親会が開催されました。皆さんにもご出席をいただきありがとうございます。</p> <p>さて、本日は議案がなく、1つの報告事項を予定しております。また、15時30分より、常滑市教職員組合との懇談会を予定しております。よろしくお願いいたします。</p> <p>以上、何かご質問ございますか。</p>
委員1 学校教育課長	<p>ALTの契約は、常滑市ではどのような形をとっていますか。</p> <p>常滑市では直接採用をしています。常滑市内に住んでいる外国の方、必ずしも英語がネイティブというわけではありませんが、直接雇用して時給いくらという形で今6人います。小学校1・2年生が1時間、小学校3・4年生が2時間、小学校5・6年生が16時間をALTの方々に授業をしていただいている状況です。</p>
教育長 学校教育課長	<p>直接採用をしていますので、担任の先生と直接連絡を取りながら教えていただいております。</p> <p>小学校5・6年生の場合、他市では外国語の授業時間である35時間をALTにお願いしている形ですが、常滑市では予算の関係上、35時間の内16時間をALTにお願いし、その他の19時間を通常の先生にお願いしている状況です。英語に触れる機会は少ないですが、TSIEの国際交流が英語に触れる機会として有効に機能し</p>

発言者	発言の要旨
学校教育課長 教育長	<p>ています。</p> <p>基本的にはALTはアシスタントティーチャーですから、担任の先生が教えていて、ALTがネイティブの発音を聞かせてくれるとか、外国の文化を紹介してくれるというところでALTが活躍しているという話です。他市の中には、35時間をALTに任せてしまっていて、担任の先生がアシスタントみたいになっているという弊害もあるというような報告もありました。</p>
委員2	<p>小中学校の統合について、例えば春日井市では平成28年度から3校がひとつになったという報告でしたが、1校になる場合に新しく1校を作ったのか、既存の学校のひとつに集まったのか、どちらですか。</p>
教育長	<p>春日井市の場合は、高蔵寺ニュータウンの空洞化が進んで3校を1校にするということで、3校とも近くにあり、3校が1校になってもみんな徒歩圏内で通えるところなんです。どうやって統合したかという、まず2校を統合して、その校舎を壊して、新しい校舎を建てて、3校が入る形を取りました。3校になると校地面積が若干狭くなるので、200メートルのトラックがとれるように体育館の下を駐車場にしたり、プールを3階に上げるなどして、敷地を有効に利用して、全く新しい学校を作りました。知多半島では南知多町で小学校を統合したのが最近の事例です。春日井市のように徒歩圏内で収まればよいですが、常滑市で2つの学校を統合しようと思うと、歩いては通えないので、バスで通うようになるのか、バス通学はどうするのかという問題も起こって参りますし、どこに学校を作るのか、建て替えることができるのかとか、いろいろ問題は大きいなと思います。どのくらいになったら統合するかという、ひとつの学年では子どもが十分集まらないので2つの学年を1つの教室に入れて授業をやるというような複式学級を行っている場合、統合することは保護者の方々に受け入れやすい状況だと思われれます。なかなか廃校にすることはむずかしいので、どのように保護者の方々や地域の方々と話し合っていくのかが問題になってきます。</p>
教育長 生涯学習スポーツ課長 教育長	<p>報告第1号、平成29年度常滑市教育委員会上半期後援事業（4～9月受付分）についての説明をお願いします。</p> <p>資料に基づき説明。</p> <p>何かご質問ございますか。</p> <p>5ページにあります38番「常滑の思い出 原風景画展と」町中美術館「めぐり」は、新聞でも載せていただきましたが、東京藝術大</p>

発言者	発言の要旨
教育長	<p>学の名誉教授である歌田眞介さんが常滑市をすごく気に入って、長年かけて常滑の風景を描いてみえました。これで常滑に来ないという話を聞いて、ぜひ一度常滑で展覧会をやったらどうですかという手紙を出されたご縁で、今回ギャラリー r i n と旧常滑信用金庫で展覧会を行っております。私も内覧会を見に行かせていただきましたが、大変見応えのある昔の本当にいい風景が描かれておりまして、もしお時間がありましたら行っていただくとありがたいなと思っております。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>教育長からのPRしていただきましたが、今度の土曜日、28日の午後2時から4時までイオンホールで歌田先生の講演がありますので、お時間のある方はぜひ会場までお越しください。</p>
教育長	<p>本当に常滑のまちを好きになっていただいて、足繁く通っていただいて、本当にありがたいことだなと思います。私たちにとっては見慣れた風景ですが、向こうから来ていただける方は残しておきたい本当にいい風景だなと思ってくださっています。内覧会の時に歌田先生がおっしゃってみえたことは、絵を描いていると「こっちに来てお茶でも飲みなよ」とか「今からご飯を食べるから、あなたもおいで」と呼んでくれて、常滑の人の人柄が本当に親切ですごくうれしかったとおっしゃってみえました。常滑のいい風景やいい人柄がこれからも末永く残っていけるといいなと思った次第であります。</p>
委員 3	<p>教育委員会が事業を後援するということは具体的にはどういったことをするのですか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>基本的には名義貸しになります。「後援常滑市教育委員会」と掲載されることによって、ちらしを置くのに理解を得やすいことが一番効果があると伺っております。中には後援することによって教育委員会に少し手伝ってもらえるかなという期待をこめて来られるところもございます。ただそれはケースバイケースであり、教育委員会として本来はこちらがやるべきことであれば、もちろん協力の度合いが高くなります。基本的には皆さんがされている自主事業でございましたら、名義貸しということがほとんどになります</p>
教育長	<p>減免の措置はありますか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>後援しているからといって減免ということではございません。</p>
教育長	<p>他に何かご質問ございますか。</p>
委員 1	<p>1 ページにあります5番のさくらっ娘隊さんがやっていた刺繍は、すごく良かったです。本当に細かい刺繍で、1枚のところ立ち止まってなかなか進めないくらい、じーっと見てこれは何の生地</p>

発言者	発言の要旨
委員 1 教育長 学校教育課長 教育長	<p>で作っているんだろうと見始めたらその場から離れられないくらい、心惹かれる作品がたくさんありました。</p> <p>行事連絡（10月～12月）について報告をお願いします。 資料に基づき説明。</p> <p>他になければ、これをもって平成29年度第7回教育委員会定例会を閉会します。</p>